

「だれもが仲よくできるまちづくり」

(多文化共生推進プランの基本理念)

minokamo

平成31年1月31日(木)
岐阜県 美濃加茂市 市民協働部
地域振興課 多文化共生係

外国人住民の割合

平成31年1月1日現在

総人口（外国人住民を含む）
56,972人

男：28,243人（49.6%）
女：28,729人（50.4%）



外国人住民数
4,942人

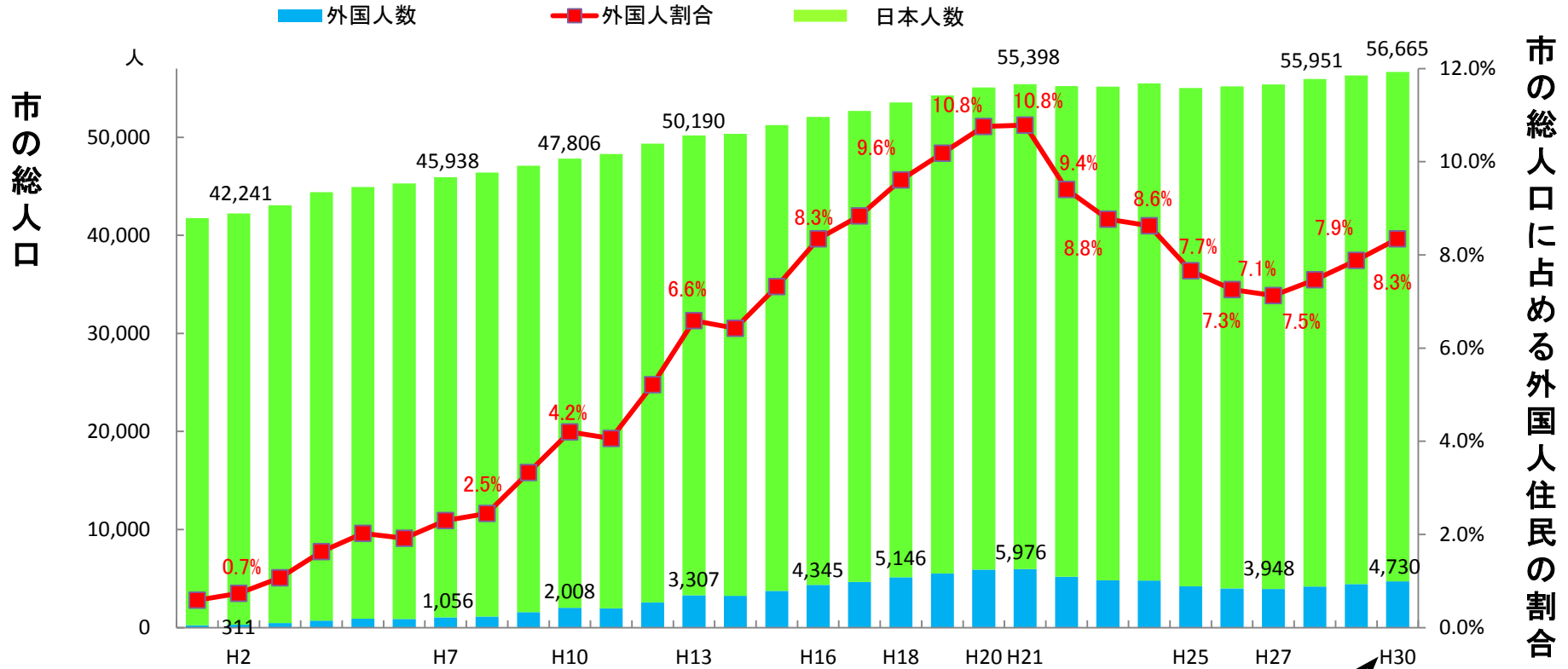
男：2,503人（51%）
女：2,439人（49%）



外国人比率 8.7%

市の人口の推移と外国人住民の割合の推移

各年4月1日時点



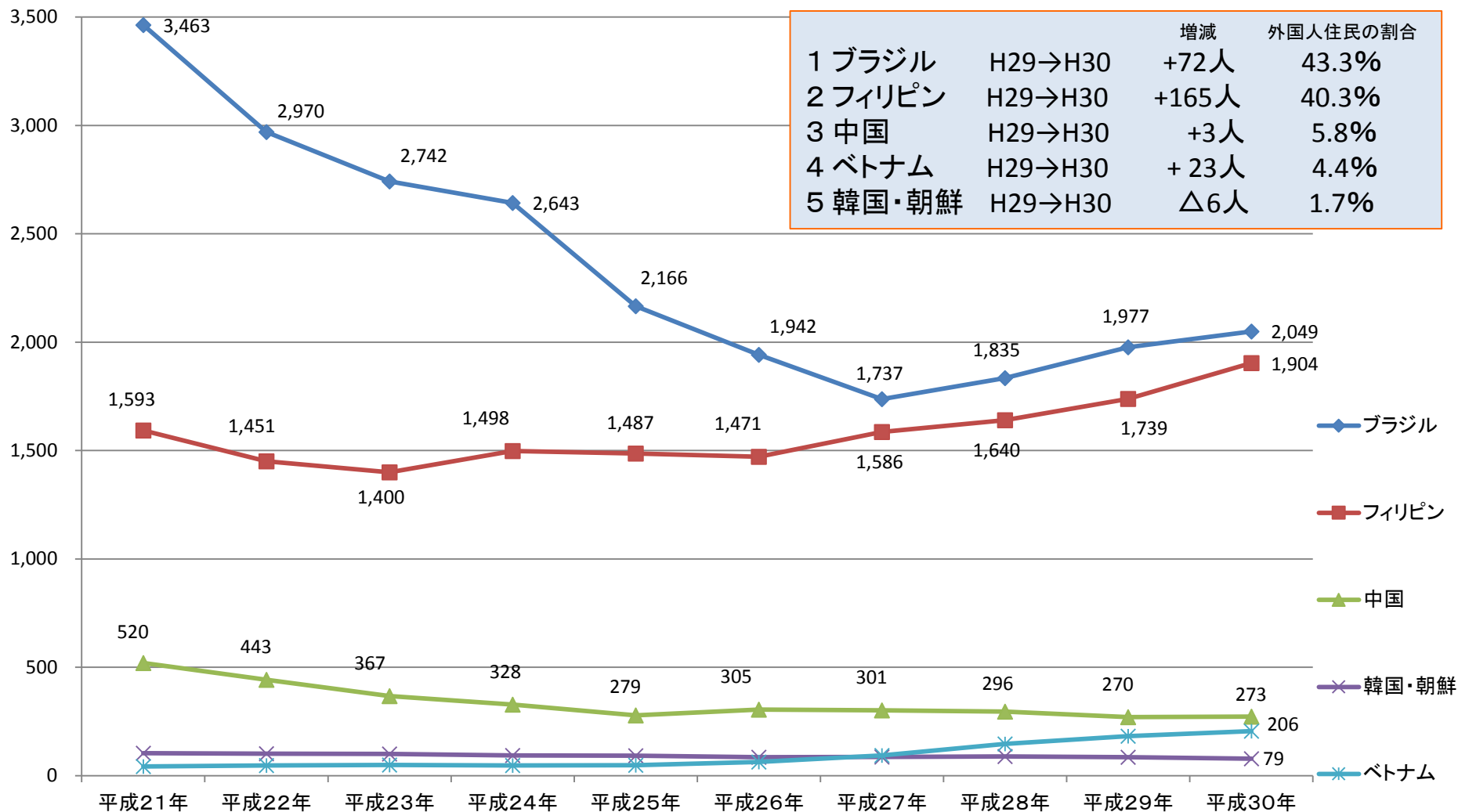
■ ピーク時 ■
 2008年11月1日
 総人口: 55,677人
 外国人: 6,234人
 構成比: 11.2%

■ 現在 ■
 2018年4月1日
 総人口: 56,665人
 外国人: 4,730人
 構成比: 8.3%

国籍別人口の推移

(上位5か国) 各年4月1日現在

(但し、平成21年のみ4月末)



順位	国籍	期間	増減	外国人住民の割合
1	ブラジル	H29→H30	+72人	43.3%
2	フィリピン	H29→H30	+165人	40.3%
3	中国	H29→H30	+3人	5.8%
4	ベトナム	H29→H30	+23人	4.4%
5	韓国・朝鮮	H29→H30	△6人	1.7%

外国人住民の状況

平成30年4月1日現在

(単位:人)

自治体総人口	総人口		56,665					
	うち外国人住民		4,730		総人口に占める割合		約 8.3%	
外国人住民内訳	国籍別の内訳(上位5か国)				国籍別の在留資格の内訳(上位3つまで)			
		国名	人数	男	女			
	1	ブラジル	2,049	1,097	952	1 永住者	2 定住者	3 日本人の配偶者等
	2	フィリピン	1,904	843	1,061	1 永住者	2 定住者	3 日本人の配偶者等
	3	中国	273	142	131	1 永住者	2 技能実習2号口	3 技能実習1号口
	4	ベトナム	206	162	44	1 技能実習2号口	2 技能実習1号口	3 技術・人文知識・国際業務
5	韓国・朝鮮	79	34	45	1 特別永住者	2 永住者	3	
永住者、定住者等の人数と割合	①永住者数(一般・特別)		2,373		②永住者の配偶者等		115	
	③定住者数		1,255		④日本人の配偶者等		216	
	⑤(①～④の合計)		3,959		⑤が外国人住民全体に占める割合		約 83.70%	
自治体の高齢化率 (全人口に占める65歳以上の人口割合)		22.55% (12,780人) ※日本人・・・12,662人 ※外国人・・・118人		外国人の高齢化率 (全外人口に占める65歳以上の人口割合)		2.49% (118人)		
公立小中学校の在籍児童生徒数		422人						
うち、日本語指導が必要な外国人児童生徒数		209人		(全体の約 50%)				

日本語指導が必要な外国人児童生徒数

平成30年4月1日現在

	合計	小学校							中学校			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計
外国人児童生徒数	422	41	57	57	62	45	44	306	36	37	43	116
日本語指導必要数	209	27	30	28	30	21	20	156	13	16	24	53
日本語指導必要率	50%	66%	53%	49%	48%	47%	46%	51%	36%	43%	56%	46%

	合計		ポルトガル語			フィリピノ語			中国語			スペイン語			その他		
	小	中	小	中	合計	小	中	合計	小	中	合計	小	中	合計	小	中	合計
外国人児童生徒数	306	116	173	61	234	118	53	171	11	1	12	4	0	4	0	1	1
日本語指導必要数	156	53	81	27	108	70	24	94	3	1	4	2	0	2	0	1	1
日本語指導必要率	51%	46%	47%	44%	46%	59%	45%	55%	5%	100%	33%	50%	0%	50%	0%	100%	100%

多文化共生に対する市の考え方

第2次 美濃加茂市多文化共生推進プラン(H26～30年度)



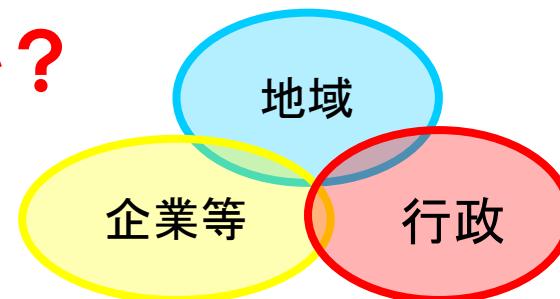
基本理念（考え方）

だれもが仲よくできるまちづくり

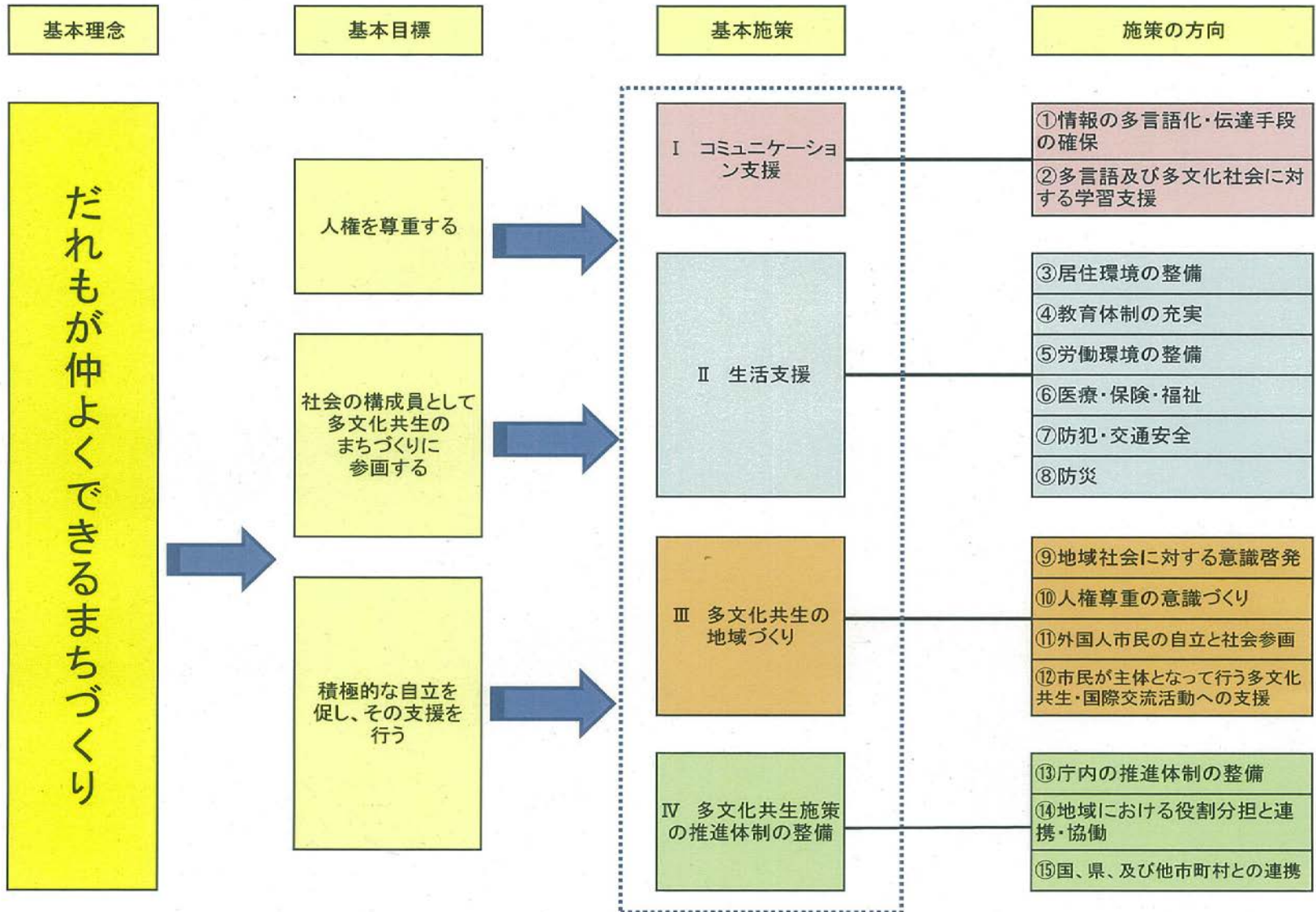
基本施策（何を？）

- I コミュニケーション支援
- II 生活支援
- III 多文化共生の地域づくり
- IV 多文化共生推進体制の整備

誰が？



多文化共生推進の考え方



多文化共生推進の取り組み（一部）

I コミュニケーション支援

■情報の多言語化・伝達手段

- ・外国語版広報紙の発行
- ・外国語版「すぐメール」
- ・外国語版 ホームページ
- ・外国語版 フェイスブック
- ・庁内通訳用タブレット導入
- ・防災災害時緊急放送
(同報無線)

■多文化社会に対する学習支援

- ・外国人向け日本語講座事業
- ・定住外国人向け生活講座

II 生活支援

■教育

- ・初期適応教室(のぞみ教室)
- ・プレスクール(親・子)
- ・外国人児童生徒学習支援事業

■防犯・交通安全

- ・生活講座(警察・消防と協力)

■防災

- ・災害時外国人支援マニュアル
- ・災害時等通訳サポーター制度
- ・避難カード
- ・ハザードマップ
- ・防災訓練

III 多文化共生の地域づくり

- ・地域社会に対する意識啓発
- ・外国人住民の自立と社会参画

IV 多文化共生施策の推進体制の整備

- ・多文化推進協議会
- ・地域協議会
- ・外国人集住都市会議
- ・岐阜県外国人集住9市多文化共生
担当者会議
- ・美濃加茂国際交流協会

1. コミュニケーション支援

■庁内通訳用タブレット導入

庁内通訳に頼らず、自らの力で手続きができるようタブレットを導入

■外国語版 広報誌の発行

【配布】・市内公共施設

・外国人関連販売店(教会・食料品店等)

■外国語版 すぐメール

登録を英語又はポルトガル語で出来るよう改良

■外国語版 フェイスブック

生活情報など外国人住民に有用な情報を提供

■外国語版 ホームページ

美濃加茂市HPより英語かポルトガル語を選択

■防災災害時緊急放送（同報無線）

言語：日本語、英語、ポルトガル語

■転入者向けの「ウエルカム・セット」

転入者へ美濃加茂市の各種案内の情報を提供

言語：英語、ポルトガル語

1. コミュニケーション支援

■庁内通訳用タブレット導入



タブレット配置課



国際交流員所属課

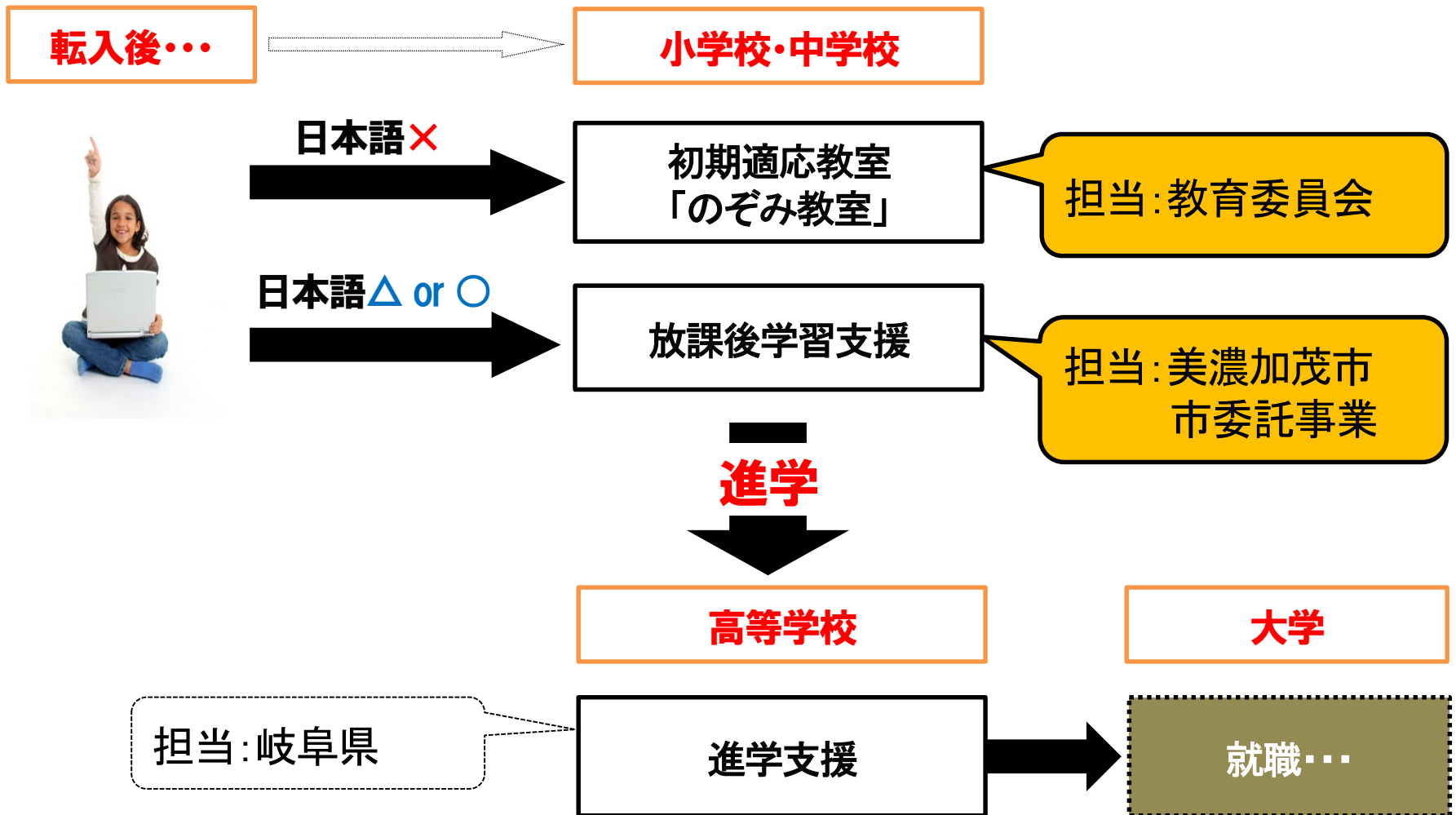


新拠点

- 導入の背景
- 目的・考え方
- 運用方法

II. 生活支援（教育体制の充実）①

外国人児童生徒入学の流れ



II. 生活支援（教育体制の充実）②

■のぞみ教室(初期適応教室)

【対象】 小学生～中学生
※日本語が話すことができない児童生徒

【内容】 ①学校で必要な『生活指導』、『初期的な日本語指導』を一定期間集中的に行う。
②保護者へ就学情報を提供する。



■外国人児童生徒学習支援事業

【対象】 公立学校に通う外国人児童生徒

【目的】 児童生徒の就学意欲を維持し、
公立学校での授業を理解できるよう支援

【内容】 家庭学習や学科の補習、進学指導

【実施日】 太田地区 : 小・中学生 水・金 18:30-20:30 (小・中学生 別室)
古井地区 : 小・中学生 火・木 16:30-18:00 (小学生) 18:30-20:30 (中学生)

【場所】 生涯学習センター (太田地区)
上古井交流センター(古井地区)

III. 多文化共生の地域づくり

■地域社会に対する意識啓発

多文化理解

- ・自治会配布物を翻訳し、地域マナーの理解

多文化活動

- ・防犯意識の啓発
- ・外国人と日本人住民の交流の支援

■外国人住民の自立と社会参画

地域参画

- ・外国人住民の積極的な地域づくりへの参加
- ・協議会等への登用

■多文化共生・国際交流活動への支援

- ・多文化共生推進・国際交流活動ができる拠点
- ・国際交流事業
 - ・姉妹都市ダボへの学生派遣・受入事業による人材育成
 - ・姉妹都市ダボ日本庭園造成事業の実施による人材育成

IV. 多文化共生施策の推進体制の整備 ①

■庁内の推進体制の整備

庁内での情報共有を図り、連携して施策が実施できるような体制を整える

- ・庁内連絡推進協議会の開催

■地域における役割分担と連携・協働

- ・自治会
- ・古井地区多文化推進座談会
- ・地域団体

■国・県・他市町村との連携

情報交換を密にし、互いに連携しながら現状に合わせた施策に取り組む

- ・外国人集住都市会議
- ・岐阜県外国人集住9市多文化共生担当者会議 他

IV. 多文化共生施策の推進体制の整備 ②

(岐阜県国際部局、国際交流協会等との連携)

■県国際部局との連携

- ・岐阜県多文化共生推進本部本部員会議（県知事出席の会議）
- ・岐阜県外国人集住9市多文化共生担当者連携会議
- ・岐阜県多文化共生推進員情報交換会（推進員の推薦、推進員推薦市として出席）
- ・外国人県民会議（在住外国人の推薦、オブザーバー参加）
- ・「のぞみ教室」の建設事業として岐阜県多文化共生推進補助金を活用

- ・岐阜県国際交流センター理事に美濃加茂市市民協働部長が就いている
- ・岐阜県国際交流センター各種会議、イベント、行事等について連携を図っている

- ・国際交流分野では岐阜県の関係部局と連携を図り、多方面での事業を実施

■NPO法人 美濃加茂国際交流協会との連携

- ・外国人児童生徒向けの放課後学習支援事業の委託
- ・姉妹都市(オーストラリア・ダボ)青少年派遣・受入事業の委託
- ・姉妹都市関連の各種事業について密に連携を図り、実施している
- ・国際交流分野では密に連携を図り、事業を実施している
- ・外国人住民向け事業(例:日本語教室等)について市の媒体、国際交流員を通じてPR

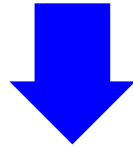
課題

- **定住化や永住化、国籍別の割合の変化による、情報提供のさらなる充実**
- **国籍別の割合の変化による、多言語対応が必要**
- **就学前の子どもや児童生徒への初期指導が引き続き必要**
- **地域で活躍するための日本人市民との交流の場や
お互いの共生の意識づくりが重要**
- **防災対策への取り組みや意識づくりが引き続き重要**
- **各種政策へ生かすための外国人市民の実態把握が必要**
- **次世代を担う若い外国人人材の活用プログラムが重要**
- **日本で生活するために必要な各種制度の研修・説明会等の充実が重要**
- **外国人を雇用する企業等との連携が重要**

美濃加茂市が目指すもの

外国人市民の

支援



自立



みんなで一緒につくる共生のまちづくり